

研究活動一覽

「研究活動一覽」は、当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

① 研究論文および雑誌記事等

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等 （単行本の場合は発行所名も記入）	巻・号	発表年月
飯田恭子・香月敏孝・吉田行郷・小林茂典・出田安利・松島浩道	福祉施設における農業分野の障害者就労の実態と課題	2011年度日本農業経済学会論文集		2011.12
上林篤幸	農産物各品目の今後10年間の世界的な需給および価格の見通し－「OECD-FAO農業見通し 2011-2020」の概要	「明日の食品産業」（（財）食品産業センター刊）	2012年1,2月号	2012.1
小泉達治・澤内大輔	ブラジルのサトウキビ増産に伴う土地利用変化への影響	フードシステム研究	第18巻3号	2011.12
澤内大輔	食料品製造業における温室効果ガス排出の特徴：算定・報告・公表制度データによる基礎的検討	フードシステム研究	第18巻3号	2011.12
澤内大輔・棧敷孝浩	排出量取引制度下における省エネルギー機器投資の経済性評価：バラ切花農家によるヒートポンプ導入のリアル・オプション分析	2011年度日本農業経済学会論文集		2011.12
食料品アクセス問題研究チーム(高橋克也)	GISによる食料品アクセス問題についての可視化と解決策の提言	ArcGIS事例集 CaseStudies	Vol.8	2012.1
薬師寺哲郎	様変わりする食料消費への対応が課題	AFCフォーラム	第59巻第10号	2012.1

② 口頭発表および講演

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	講演開催年月日
高橋克也	食料品アクセス問題の現状と対応（課題）	日本フードシステム学会第2回特別研究会	2011.12.10
玉井哲也	オーストラリアの農業政策の特徴と近年の論点	太洋州経済学会第41回大会	2011.12.17
松田裕子	ポスト2013CAP改革における EU直接支払の課題－支払の根拠と対象の明確化－	省内ミニ報告会	2012.1.26
薬師寺哲郎	食料品アクセス問題の現状分析	日本フードシステム学会第2回特別研究会『食料品アクセス問題の現状と対応』	2011.12.10